

文献調査ソリューション**LT-Connect**は、医薬品の安全対策業務の1つである文献情報収集・評価にフォーカスしたパッケージシステムです。文献情報提供サービスと連携し、文献情報の収集、副作用情報のスクリーニングが行えます。

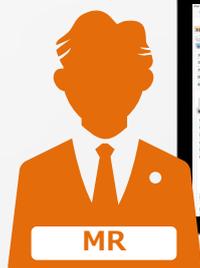
Point 1 Screening

様々な文献情報提供サービスのデータを、そのフォーマットに合わせたコンフィグ設定を行うことにより取り込みが可能。取り込んだ情報に対してスクリーニングを行うことが出来ます。

Point 2 Usability

直感的で分かりやすいUIにより簡単に操作頂くことが可能です。スマートデバイスからでも操作が可能であり、MRなどは場所を選ばず依頼確認などを実施頂けます。

No.	文庫情報ID	提出日	提出者	提出内容	提出日時	提出場所	提出種別
1	12345678901234	2016/06/08 15:00:04	MR	医薬品A	2016/06/08 15:00:04	医薬品A	副作用情報
2	12345678901234	2016/06/08 15:00:04	MR	医薬品A	2016/06/08 15:00:04	医薬品A	副作用情報
3	12345678901234	2016/06/08 15:00:04	MR	医薬品A	2016/06/08 15:00:04	医薬品A	副作用情報
4	12345678901234	2016/06/08 15:00:04	MR	医薬品A	2016/06/08 15:00:04	医薬品A	副作用情報
5	12345678901234	2016/06/08 15:00:04	MR	医薬品A	2016/06/08 15:00:04	医薬品A	副作用情報
6	12345678901234	2016/06/08 15:00:04	MR	医薬品A	2016/06/08 15:00:04	医薬品A	副作用情報
7	12345678901234	2016/06/08 15:00:04	MR	医薬品A	2016/06/08 15:00:04	医薬品A	副作用情報
8	12345678901234	2016/06/08 15:00:04	MR	医薬品A	2016/06/08 15:00:04	医薬品A	副作用情報
9	12345678901234	2016/06/08 15:00:04	MR	医薬品A	2016/06/08 15:00:04	医薬品A	副作用情報
10	12345678901234	2016/06/08 15:00:04	MR	医薬品A	2016/06/08 15:00:04	医薬品A	副作用情報



Point 3 Use with AE-Connect

1文献から複数の症例が特定された場合、それをAE-Connectに展開・連携することが可能。管理やフォローアップもAE-Connectにて他の症例と合わせて実施出来ます。

Point 4 GVP Compliance

監査証跡の記録に標準で対応致します。パッケージ標準のバリデーションドキュメントにより、システム導入時のバリデーション作業負荷を軽減します。

サービスの特徴

Merits of the Service

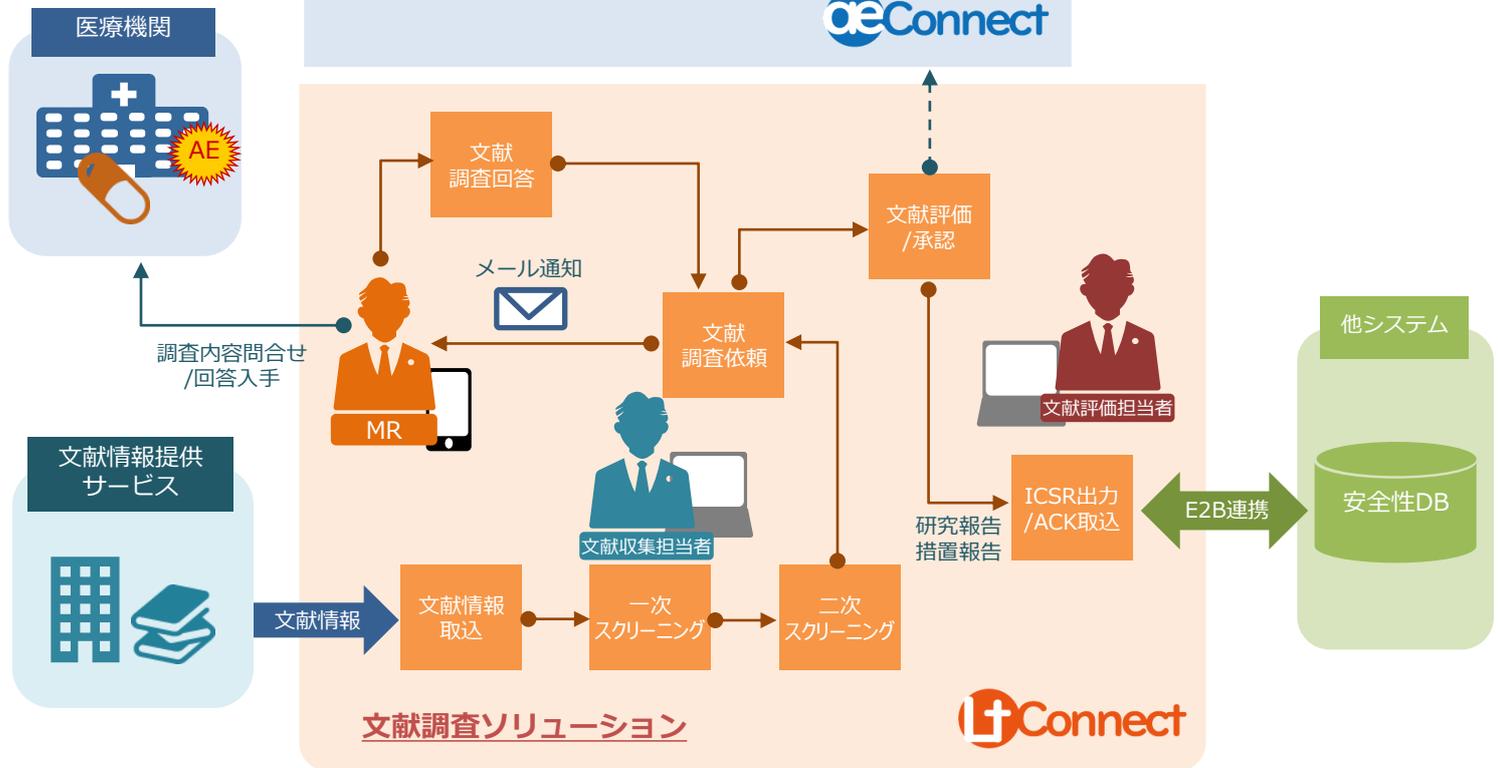
文献情報収集・評価業務の効率化を実現

- Point 1.** 効果的な文献のスクリーニングを実現
 - JAPIC/WINDIS/IMICなどの各種文献情報提供サービスのデータを取り込むことにより、システムにて文献情報の収集と副作用情報のスクリーニングが可能
 - 評価は一次評価と二次評価の割り当てを行うことができ、MRへの調査や報告の要否判定を実施可能
- Point 2.** MRと安全管理部門の業務効率化
 - 追加情報や詳細調査が必要な場合、安全管理部門はシステム上でMRへ調査依頼を行うことが可能
 - MRはモバイル/PCから調査結果を回答でき、タイムリーな調査結果収集や研究報告の要否判断を実現
 - MRと安全管理部門はシステム内で円滑なコミュニケーションや情報管理の実施が可能
- Point 3.** Connectシリーズや他システムとのデータ連携
 - 評価後、研究報告/措置報告と判定された情報はE2B形式で安全性DBへ連携することが可能
 - 個別症例報告はMR副作用連絡票ソリューション「AE-Connect」へ連携し、別途管理や調査を実施することが可能

LT-Connectは、SDIサービスから入手した文献・学会情報の取込、評価・文献調査を行い、当局報告が必要な情報をE2B形式のファイルで安全性DBへと連携します。また、個別症例情報はMR副作用連絡票ソリューション「AE-Connect」と連動して管理、調査を行うことも可能です。

MR副作用連絡票ソリューション

MR副作用連絡票ソリューション **AE-Connect** へデータ連携を行うことにより、進捗管理や報告を行うことも可能です。



PV Connectシリーズ

PV Connect Series

AE-Connectとは



有害事象収集ソリューションである「AE-Connect」は、スマートデバイス（iPhone/iPad, Smart Phone, Mobile PC等）を活用した有害事象収集・情報連携のためのパッケージシステムです。

MRが担当する医療機関で有害事象の情報を入手した際、スマートデバイスのWebブラウザから有害事象の第一報に必要な情報を入力でき、PV部門の確認後、安全性DBに連携することができます。

LT-Connectとは



文献調査ソリューションである「LT-Connect」は、医薬品の安全対策業務の1つである文献情報収集・評価にフォーカスしたパッケージシステムです。文献情報提供サービスと連携し、文献情報の収集、副作用情報のスクリーニングが行なえます。評価後、研究報告/措置報告として安全性DBに連携することができます。

MP-Connectとは



第1報オンライン収集ソリューションである「MP-Connect」は、医療従事者（医師・薬剤師・看護師等）が有害事象情報をMRを介さず直接オンラインで報告する事が可能です。報告された情報は「AE-Connect」に連携されます。

2021年9月記載

株式会社日立医薬情報ソリューションズ

<東京本社>
〒101-0041
東京都千代田区神田須田町1-23-1 住友不動産神田ビル2号館19F
<大阪本社>
〒530-0005
大阪市北区中之島2-3-18 中之島フェスティバルタワー



お問い合わせ先

- 記載の内容は、予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。
- 記載の製品名は、それぞれの会社の登録商標もしくは商品名です。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。